

令和5年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	酒田市・遊佐町
月日	場 所	活動内容	
5/30	酒田市総合 文化センター	第1回酒田市遊佐町合同学校事務部会 ・今年度の活動計画の提案 ・研究テーマと重点、研究組織等についての協議	
6/15	酒田市総合 文化センター	第2回酒田市遊佐町合同学校事務部会 ・県理事会、委員会の報告 ・活動計画、研究班活動の協議、研究班毎の活動内容の話し合い	
8/8	酒田市立 第三中学校	第1回主事対象研修会 [担当：学校間連携班] ・先輩事務職員に学ぶ講話及びグループ別討議	
10/26	庄内総合支庁	庄内教育事務所・庄内地区学校事務部会共催事務研修会 ・庄内教育事務所所長講話 ・定年延長、通勤手当認定事務等の研修と質問事項の回答 ・会計年度任用職員任用関係実務研修 [担当：ハンドブック班] ・教職員等中央研修 事務職員研修報告	
11/8	酒田市総合 文化センター	酒田市教育委員会との合同研修会 ・会計業務（通帳管理・ネットバンキング）、就学援助・特別支援就学 奨励費関係事務等についての研修 [担当：市教委連携班] ・質問事項の回答	
11/16	酒田市立 浜田小学校	第2回主事対象研修会 [担当：学校間連携班] ・先輩事務職員に学ぶ講話及びグループ別討議	
2/8	酒田市総合 文化センター	第3回酒田市遊佐町合同学校事務部会 ・県理事会、委員会の報告 ・研究班活動の報告等	
年間を 通して		<ul style="list-style-type: none"> ・「学校事務ハンドブック」追録の編集及び発行 ・「LET'S CLICK」の発行 ・「事務処理システム」の更新と配信 ・東北大会岩手大会分科会発表レポートの作成 ・各研究班企画の研修会等の打合せ会議 	

(2) 研究のまとめ

<ul style="list-style-type: none"> ・庄内教育事務所との共催研修会を酒田・遊佐地区が主担当となり、4年ぶりに完全参集型で行うことができた。庄内の全事務職員が一堂に集まることで、研修内容について共通理解を図ることができた。また、ハンドブック班の若手が中心となり実務研修を担当することにより、先輩から後輩へ実践をつなぐことができ、参集型未経験の若手に良い刺激になった。 ・新採者等の支援については、マニュアルの作成等、今後も継続してサポート体制の整備を進めていきたい。 	
市教委連携班	<ul style="list-style-type: none"> ・酒田市教育委員会との研修会では、会計業務や就学援助事務等についてグループ討議を行い、各校の現状や問題点など情報交換することができた。 ・学校集金口座振替システム等会計業務の課題について、プロジェクトチームを作り、情報収集・調査研究を行い、より適正な会計業務環境の整備を検討していきたい。
ハンドブック班	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の回数関係で、メールを活用しながらの編集作業となった。 ・「学校事務ハンドブック」追録29号の発行。 ・酒田市小中学校事務用ファイルサーバーを活用し、「追録」と「全体」のPDFデータを掲載することができた。遊佐町・田川地区へはメールで配信した。
学校間連携班	<ul style="list-style-type: none"> ・主事対象研修会を2回開催し、先輩事務職員の講話とグループ討議を通して主事同士や中学校区外の事務職員との交流を図ることができた。今後も取り組みを継続し、若手事務職員の繋がりをさらに深めて行きたい。 ・東北大会岩手大会第2分科会発表レポートの作成。 ・酒田市遊佐町の「学校事務の連携・共同実施」の取り組みの成果と課題を全体で共有し、共同実施について周知していきたい。
情報提供班	<ul style="list-style-type: none"> ・「LET'S CLICK」No.164～No.171の発行 ・「事務処理システム」の修正・更新と周知 ・出勤簿電子化についての検討

(3) 研究資料及び発行物一名称を記入して下さい